

えつなぎけんばい
江繫剣舞

- ◇ 指定日 平成21年9月1日
- ◇ 所在地 江繫
- ◇ 保持団体 江繫郷土芸能保存会

江繫剣舞は、昭和30年代に桐内地区（桐内剣舞）から伝承され、江繫地区で念佛剣舞として踊られています。

踊りは、^{なぎなた}薙刀の舞、刀の舞として2演目が伝わっており、長刀は4曲、刀は3曲で構成されています。長刀の舞では、兜をかぶり、後ろ向きで庭に入って、二人組で薙刀、刀を交え踊ります。

江繫地区には、江繫早池峰神楽をはじめ、江繫鹿踊、江繫剣舞、江繫御戸入り、豊年踊り、さんさ踊りと6つの芸能を伝承しており、各地区で高齢化が進み、伝承人口が少ないなか、江繫郷土芸能保存会が中心となり江繫地区一体となって伝承活動に取り組んでいます。

